



Press Release

平成30年7月27日

報道関係者各位

(一社)佐渡観光交流機構

かがり火が揺らめく幽玄の舞台で一流の演者による伝統芸能を堪能

「佐渡薪能公演」開催！

拝啓 ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日頃佐渡観光に関わる報道へのご協力ありがとうございます。

8/17(金)～19(土)に開催される「アース・セレブレーション 2018」のプレイベントとして毎年開催されている「佐渡薪能公演」が今年も開催されます。古典能と創作ダンスに重要無形文化財保持者(能楽総合)観世流能楽師 津村禮次郎氏、狂言作品に重要無形文化財総合指定保持者 和泉流 小笠原 匡氏を迎え、一流の演者達による日本の伝統芸能をご覧頂くことができます。例年、大きな感動を与えてくれる創作ダンスでは、能とバレエを融合させ、音楽にはオペラ界の特級クラス(福井 敬氏)による歌、笙、ピオラ、そして和太鼓と・・・！想像を遙かに超える素晴らしいステージになることでしょう。ぜひ皆さままでご覧ください。

敬具

☆☆☆☆ 「佐渡薪能公演」概要 ☆☆☆☆

- 開催日程:平成30年8月16日(木) 18:30 開場、19:00 開演
 - 開催場所:佐渡・相川春日神社能舞台(佐渡市相川下戸村)
 - 演目:古典能「橋弁慶」/狂言「仏師」/創作ダンス「THE KUMANO」
 - 料金:おとな 3,000 円、小中高生 1,500 円
- ※チラシには当日券大人 3,300 円、小中学生 1,700 円とありますが、当日券も前売券(大人 3,000 円、小中学生 1,500 円)の金額で販売します。当日券は会場にて 16:00 より販売します。
- ※チケットはアース・セレブレーション公式ホームページ(<https://www.earthcelebration.jp/>)または佐渡観光交流機構(0259-67-7995)にてお申し込みください。

(一社)佐渡観光交流機構(観光庁登録日本版 DMO)

〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷 384-11 TEL.0259-23-5230 FAX.0259-23-5232

広報係 栗山/旅行事業部 鈴木 まで

佐渡 薪能 公演

能
橋介慶

狂言
仏師

主演 津村禮次郎
小笠原匡
小笠原弘晃 他

創作ダンス
「THE KUMANO」

演出 酒井はな 宝満直也
小尻健太 上田尚弘

演出 福井敬(テノール)
真鍋尚之(笙)
栗山葵衣(箏)
多井智紀(ビオラ・タカカンパ)
高橋勅雄 高橋亮(和太鼓)

2018年 8月 16日(土)

18:30開場 19:00開演

佐渡・相川春日神社能舞台
(新潟県佐渡市相川下戸村)

大人(前売)3,000円(当日)3,300円

小中高生(前売)1,500円(当日)1,700円


■全席自由 ■雨天決行

チケット発売日=2018. 6. 15(金)

主催=アース・セレブレーション実行委員会

協力=一橋大学観世会

春日神社能舞台保存会

助成=平成30年度 文化庁 

国際文化芸術発信拠点形成事業

お問い合わせ先=(一社)佐渡観光交流機構

☎ 0259-67-7995

<https://www.earthcelebration.jp>

佐渡新能公演 八月十六日(木) 午後七時開演 午後九時頃終演

◆能 橋弁慶 はしべんけい

武蔵坊弁慶 津村禮次郎 笛 藤田貴寛
牛若丸 青山昂生 小鼓 幸正昭
従者 石井寛人 大鼓 安福光雄
都の者 小笠原弘晃 後見 泉慎也

◆狂言 仏師 ぶつし

シテ すっぱ 小笠原匡 後見 泉慎也
アド 田舎者 小笠原弘晃

◆創作ダンス THE KUMANO さくまの

舞 酒井はな 歌 福井敬(テノール)
小尻健太 笙 真鍋尚之
宝満直也 箏 栗山葵衣
上田尚弘 篠簾 栗山葵衣
津村禮次郎 和太鼓 高橋勲雄 高橋亮
ピオラ・ダ・ガンバ 多井智紀
音楽・作曲構成 真鍋尚之

津村 禮次郎 Reijiro Tsumura

能楽師シテ方親世流。緑泉会会主。重要無形文化財(能楽総合)指定保持者。(社)日本能楽会、公益社団法人 能楽協会会員。二松学舎大学文学部特任教授。一橋大学社会学部講師。大学在学中に一橋観世会に所属し、女流能楽師の開祖、津村紀三子に師事。1969年観世流師範。74年に緑泉会会主。91年重要無形文化財保持者に認定される。79年より小金井新能を企画制作。古典能の公演のほか指導者として若手の育成にもつとめる。また新作能、創作活動、海外公演も多く、アレッシオ・シルベストリン、森山開次などのダンサーとも共作、共演している。2010年度文化庁文化交流使としてロシア、ハンガリーで指導交流を行う。著作に「能狂言図典」「能がわかる100のキーワード」。また「舞幻-BUGEN」を出版。その他、写真集「能」(PIE BOOKS)等に多数掲載される。過去5年間の活動記録の映画「躍る旅人・能楽師津村禮次郎の肖像」(三宅流制作監督)が公開される(2015.6.27)



小笠原 匡 Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方と泉流。公益社団法人・能楽協会会員。日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。1965年生まれ。初世 野村 萬(人間国宝)、故8世 野村万蔵、9世 野村万蔵に師事。狂言の大作「奈須寺市語」「三番受」「釣狐」「金岡」「花子」を抜く。2006年より「見る・伝える千葉〜創作狂言〜」をプロデュース、毎年千葉県の神話民話風習を創作狂言に創作・演出。NHK大河ドラマ「義経」、金曜時代劇「出雲の阿国」芸能指導。朝の連続ドラマ小説「カーネーション」・「ごちそうさん」所作指導。2012年より桃山学院大学地域連携共同研究プロジェクト「中近世の日本とイタリアにおける仮面喜劇の生成発展と現代的実践について」にて毎年ヴェネツィア大学で狂言とイタリア伝統仮面劇コンメディア・テッラルテのシンポジウム、WS、公演を行う。2016年よりバリ日本文化会館にて年3回「伝統の継承」を企画プロデュース。現在、萬狂言関西支部代表、千葉大学客員教授、放送大学京都学習センター客員教授。http://atelier-oga.com/



福井 敬 Kei Hukui

岩手県出身。国立音楽大学及び同大学院修了。文化庁在外派遣等によりイタリアに渡り、イタリア声楽コンコロミラノ大賞(第1位)、芸術選奨文部大臣賞新人賞、五島記念文化賞オペラ新人賞、ジロー・オペラ新人賞及びオペラ賞、出光音楽賞、エクソンモービル音楽賞本賞、等受賞多数。2015年には二期会「ドン・カルロ」の優れた演唱等により「第65回芸術選奨文部科学大臣賞」を受賞。二期会「ラ・ボエーム」ロドルフォ役での鮮烈デビュー以来、数々のオペラに主演。古典から現代、日本の創作物まで、手掛けたオペラは60を数え、絶大な称賛を得ている。「第九」や宗教曲のソリストとしてもN響を始め主要楽団と共演。他者の追従を許さない輝かしい声、音楽性豊かな表現力かつ情感溢れる演技により、聴衆を魅了している。国立音楽大学教授。東京芸術大学非常勤講師。二期会会員。2008年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。



酒井 はな Hana Sakai

アメリカ合衆国ワシントン州シアトル生まれ。5歳からバレエを始め、畑佐俊明に師事。橋バレエ学校、牧阿佐美バレエ団出身。14歳でキューピット役に抜擢され一躍注目を浴びる。18歳で主役デビュー以後、主役を務める。新国立劇場バレエ団設立と同時に移籍。柿落としより、主役を務める。クラシック・バレエを中心に活動しているがコンテンポラリーやミュージカルにも積極的に挑戦する。現在、新国立劇場バレエ団名誉ダンサー。2008年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2017年紫綬褒章受賞。2018年第39回橋秋子賞特別賞受賞。



小尻 健太 Kenta Kojiri

1999年ローザンヌ国際バレエコンクールにてプロ・スカラシップ賞受賞後、渡欧。イリ・キリアン率いるネザーランド・ダンス・シアター1に初の日本人男性として入団。退団後も、シルヴィ・ギエム「6000 Miles Away」、Noisml、スウェーデン王立バレエ団等に客演。近年は、創作活動のほか、オペラやミュージカル、フィギュアスケートの振付を担当するなど多岐にわたり活動している。



小笠原 弘晃 Hiroaki Ogasawara

能楽師狂言方。2001年生まれ。初世 野村 萬(人間国宝)、9世 野村万蔵及び父に師事。3歳で初舞台「朝猿(大名・野村萬)」を踏む。既に「伊呂波」「しりり」「魚説法」「井坑」「舟ふな」「重喜」「鶏賀」「二人袴」「昆布売」「盆山」「口真似」「柿山伏」「呼声」でシテ(主役)を勤める。2017年5月、バリ日本文化会館20周年記念特別狂言公演にて「二人袴」シテを二日間勤める。2017年5月、ハンガリー・ブタペストにおいて初の狂言公演にて「盆山」シテを勤める。2017年7月、野村万蔵家襲名披露公演にて「千歳」を抜く。2017年8月、延年之會にて「奈須寺市語」を抜く。2017年11月、ブラジル公演にてポルトガル語狂言を勤める。2018年1月、京都観世会新春公演にて「翁」(観世宗家・観世清和)の面箱を抜く。阪本順治監督作品・吉永小百合主演東映創立60周年記念映画「北のカナリアたち」出演。同監督作品2016年6月公開、藤山直美主演キノフィルムズ映画「団地」出演。現在バリ留学中。



◆能 橋弁慶 【演目解説】

源平の合戦で勝利をもたらした源義経の牛若丸と名乗った少年期を描く。今は平家の世の中で不遇に不満をもつ牛若丸は、鞍馬寺から夜な夜な京の町に出て腕試しをする。その不行を母に叱られ、最後の夜に五条の橋の上で武蔵坊弁慶と出会う。二人は戦うが、弁慶は降参し牛若丸の気高さに少年が源氏の御曹子であることを知り、主従の契りを交わし最後まで義経に仕えることになる。「京の五条の橋の上」歌うわれた能で子方役が大活躍する。

◆狂言 仏師

御堂は出来たが本尊の仏像が無いので、田舎者は都へ仏師(仏彫彫刻家)を探しにやってくる。そこへ、すっぱ(詐欺師)が言葉巧みに近づいて来て、自分は真仏師(正統派の仏師)だとい、田舎者を信用させ明日までに等身大の吉祥天女の像を作る約束をする。すっぱは自身で面をかぶり仏像になりすまし、田舎者を騙そうとするが...

◆創作ダンス THE KUMANO

世界遺産に指定された「熊野古道」の信仰と巡礼をテーマにしたダンス作品である。二〇一四年小金井新能で新作能として初演、世界遺産十周年記念で熊野本宮大社で奉納上演され、昨年十一月には文化庁芸術祭参加作品としてダンス作品が誕生した。熊野は原始の古代より、日本人の根源的な信仰に深く根ざしている。「熊野に坐す神」は分けへだてなく、女人も卑賤も等しく迎えられる。熊野巡礼の若者が熊野の山中に迷い、熊野の神の導きで見られるのは夢か現か、幻影か。舞手、ダンサーがそれぞれの身体を駆使して、神であり男であり変容する女を表現する。混沌とした世界観をオペラ歌手が歌い、和洋の楽器が奏でる。

アース・セレブレーション公式ホームページ https://www.earthcelebration.jp (一社)佐渡観光交流機構 ☎0259-67-7995



新潟港 ⇄ 両津港...カーフェリー2時間30分
ジェットフォイル1時間5分
寺泊港 ⇄ 赤泊港...高速船1時間5分
直江津港 ⇄ 小木港...高速カーフェリー1時間40分
【佐渡航路のお問い合わせ】
佐渡汽船 http://www.sadokisen.co.jp

【港から車で会場へ】両津港から約60分/小木港から約85分
【路線バスで会場へ】(本線)相川下戸下車徒歩約5分
(七浦海岸線)御番所橋下車徒歩約5分
■終演後、【佐和田経由 小木行き】の送迎バスを運行します。
詳しくはお問い合わせください。
【送迎バス、路線バスのお問い合わせ】新潟交通佐渡 ☎0259-57-2121

アース・セレブレーション2018 8.17金 ▶ 8.19日 会場=新潟県佐渡市小木地区 他
主催・お問い合わせ=アース・セレブレーション実行委員会 ☎0259-81-4100 E-mail: ec-info@kodo.or.jp https://www.earthcelebration.jp

「THE KUMANO」撮影◎前島吉裕 狂言写真◎アドリエオガ デザイン◎奥川里美